

社会福祉法人上野丘さつき会



竹林の整備

農業

教育機関との連携

農福連携



早生黒枝豆収穫



夜市での上野丘ファームのスイカ等の販売

概要

- ◆昭和56年から、利用者の職業指導の一環として農福連携を開始。
- ◆高齢化・過疎化により耕作できなくなった田畑を受託し、水稻・野菜の栽培、草刈作業に従事。
- ◆地元の小・中学生や社会福祉協議会と連携し、農作物の定植や収穫などの農業体験を実施。
- ◆地域の土手・法面の整地、水路溝切り、竹林の伐採・整備を行い、森林・里山を再生。

成果

- ◆マルシェに積極的に参加し、作った野菜を利用者が対面販売することで、地域との交流・絆を深めることに繋がっている。
- ◆令和6年にウッドチップパーを導入。田畑や竹林管理で出た竹・樹木を粉砕してパウダー状に加工。堆肥と混ぜ竹粉堆肥にして土壌改良に繋げるなど有効活用することが出来ている。
- ◆2024 ノウフクアワード「チャレンジ賞」受賞